

事業所名		放課後等デイサービスもりのひろば幸町園			公表日	2026年3月18日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	当日の利用人数（欠席・臨時利用含む）に対して、部屋の広さや動線は安全に保てていますか。	○		当日の利用児童数に応じて部屋の使い方や配置を調整し、安全に過ごせるよう工夫しています。	当日の利用人数に応じて安全に過ごせるよう、部屋の使い方や配置を今後も職員間で共有しながら対応していきます。
	2	こどもの人数やその日の状態に合わせて、必要な支援ができる職員配置になっていますか。	○		お子さまの人数やその日の状態、活動内容に応じて職員同士で連携し、必要な支援ができるようにしています。	お子さまの人数やその日の状態に応じて、よりよい支援が提供できるよう、職員配置を整えるとともに、職員間で話し合いと共有を行っています。
	3	こどもが「今何をするか」を理解しやすいように、環境（場所・提示・手順）が整えられていますか。	○		お子さま一人ひとりの状態や理解のしやすさに合わせて、分かりやすい声かけや関わり方を工夫し、安心して取り組めるよう支援しています。	お子さまにより分かりやすく伝えられるよう、提示の仕方や手順、環境の整え方について職員間で共有しながら、よりよい支援につなげていきます。
	4	生活空間は清潔で、活動に合わせて使いやすく整えられていますか。	○		清掃・換気・整理整頓を日々行い、活動内容に合わせて使いやすい環境づくりを心がけています。	忙しい時でも同じ水準を保てるよう、整備の手順や点検のタイミングを整理し、職員間で共有を進めていきます。
	5	必要に応じて、こどもが安心して落ち着ける場所を確保し、適切に活用できていますか。	○		お子さまが気持ちを整えられるよう、安心して過ごせる場所を確保し、その子の状態に合わせて活用しています。	より安心して活用できるよう、利用の目安や見守り方法、落ち着いた後の戻り方について職員間の共有を深め、対応の統一を進めていきます。
業務改善	6	日々の支援や業務について、目標を立てて振り返り、改善につなげられていますか。	○		日々の振り返りやミーティングを通して、改善の視点を持ちながら支援や業務を見直し、次の対応に活かすよう取り組んでいます。	振り返りが共有で終わらないよう、改善策の担当や期限を明確にするなど、実行と確認までつなげる仕組みづくりを進めていきます。
	7	保護者アンケート等でいただいたご意見を、改善に活かしていますか。	○		保護者アンケート等でいただいたご意見を整理し、日々の支援や運営の見直しに活かすよう取り組んでいます。	集計だけで終わらないよう、対応方針や改善内容を職員間で共有し、必要に応じて保護者の皆さまにも分かりやすくお伝えできるよう進めていきます。
	8	職員が意見を出し合い、より良い支援や働きやすさの改善につなげられていますか。	○		職員が意見を出しやすいよう、日々のやり取りや振り返り、アンケートなどを通して、よりよい支援や働きやすい環境づくりにつなげられるよう努めています。	今後も、よりよい支援や働きやすさの改善につながるよう、職員が安心して意見を出し合える環境づくりを進めていきます。
	9	外部の評価や助言を受けた際、内容を共有し改善に取り組んでいますか。		○	現時点では第三者による外部評価は十分にできていませんが、法人内の他事業所による相互確認を行い、気づきを共有しながら改善に活かしています。	今後は必要に応じて外部の視点も取り入れられるよう、評価・助言を受ける仕組みづくりを検討していきます。
	10	研修で学んだことを共有し、現場の支援に活かしていますか。	○		研修で得た学びを職員間で共有し、日々の支援に取り入れられるよう意識して取り組んでいます。	学びが個人に留まらないよう、共有の方法や実践する内容を整理し、振り返りまで行える仕組みづくりを進めていきます。
適切な支援の提供	11	支援プログラムが整備され、内容が分かる形で公表されていますか。	○		活動や支援の方針を整理した支援プログラムを作成し、ホームページで公表しています。	より分かりやすく、実際の支援と内容にずれが出ないよう、表現や更新の方法を整え、定期的な見直しを進めていきます。
	12	観察や聞き取り等をもとに、こども・ご家庭のニーズを整理して計画を作成できていますか。	○		日々の観察や記録、保護者からの聞き取り等をもとに、お子さまとご家庭のニーズを整理し、支援計画に反映するよう努めています。	ご家庭の思いやお子さまの変化をより丁寧にくみ取りながら、支援計画に分かりやすく反映できるよう、今後も職員間での共有や整理の工夫を続けていきます。
	13	児発管だけでなく関わる職員も、共通理解のもとで計画づくりに関わっていますか。	○		児発管だけでなく、日々お子さまに関わる職員も支援の様子や気づきを共有しながら、共通理解のもとで計画づくりに関わられるよう努めています。	職員によって関わる場面や気づきに差が出ることもあるため、それぞれの意見や視点をより計画に反映できるよう、情報共有の方法や話し合いの機会をさらに充実させていきます。
	14	計画が職員間で共有され、日々の支援が計画に沿って行われていますか。	○		支援計画の内容を職員間で共有し、日々の関わりや活動の中で計画に沿った支援が行えるよう努めています。	お子さまの変化や日々の気づきも丁寧に共有しながら、より一貫した支援につながるよう、計画内容の確認や伝え方を工夫していきます。
	15	日々の記録等でこどもの様子を継続して把握し、変化を共有できていますか。	○		日々の記録などをもとに、お子さまの様子や変化を継続して把握し、職員間で共有できるよう努めています。	気づいた変化をより分かりやすく共有し、支援にしっかりとつなげていけるよう、記録のまとめ方や伝え方を工夫していきます。
	16	計画に、本人支援・家族支援・移行支援・地域連携の視点が反映されていますか。	○		ご家族の思いを大切にしながら、本人支援・家族支援・移行支援・地域連携の視点に加え、放課後を楽しく安心して過ごせるような支援内容を計画に反映するよう努めています。	今後も、ご家族やお子さまの思いを丁寧に確認しながら、その子に合った支援を計画により分かりやすく反映できるよう努めていきます。
	17	活動プログラムを職員で話し合い、ねらい・流れ・配慮点を共有して実施できていますか。	○		1か月の活動予定表をもとに、当日のリーダーが活動内容やねらい、流れ、配慮点を考え、職員間で共有したうえで活動を進めています。	今後も、お子さまの様子により合った活動となるよう、活動内容や配慮点の共有を丁寧にしながら、よりよい進め方を工夫していきます。
	18	こどもの反応や成長に合わせて、活動内容や進め方を無理のない範囲で工夫できていますか。	○		活動内容や進め方は、お子さまの反応や成長に合わせて、職員間で振り返りを行いながら進めています。	今後も、一人ひとりの様子に合わせて、無理のない活動内容や進め方となるよう工夫していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ支援できていますか。	○		お子さまの下课時間やその日の活動内容に応じて時間を調整しながら、個別活動と集団活動を取り入れて支援しています。	今後も、お子さま一人ひとりに合った活動の組み合わせとなるよう、時間の使い方をより丁寧に把握しながら、個別活動と集団活動を適切に組み合わせられるよう活動内容を工夫していきます。
	20	支援前に、当日の流れ・配慮点・役割分担を短くても確認できていますか。	○		支援前に、当日の流れや配慮点、役割分担を把握できるよう努めています。	今後も、十分な時間が取れない時でも必要な情報を共有できるよう、伝え方や確認の仕方を工夫していきます。

	21	支援後に、良かった点や課題を振り返り、次の支援に活かす共有ができていますか。	○		当日または翌日に、良かった点や課題を振り返り、次の支援に活かせるよう職員間で共有するよう努めています。	振り返りの内容が共有だけで終わらず、次の支援や具体的な工夫につながるよう、記録や確認の仕方をさらに工夫していきます。
	22	支援の記録を残し、次の支援や工夫につながられていますか。	○		支援の記録を残し、お子さまの様子や支援の経過を振り返りながら、次の支援や工夫につながれるよう努めています。	記録した内容をより分かりやすく整理し、職員間で共有しやすい形にすることで、次の支援や具体的な工夫によりつなげていけるよう取り組んでいます。
	23	必要に応じて支援計画を見直し、内容を職員間で共有できていますか。	○		お子さまの様子や支援の経過に応じて、必要な際には支援計画を見直し、その内容を職員間で共有できるよう努めています。	見直した内容がより分かりやすく共有され、日々の支援にしっかりとつながるよう、確認の仕方や伝え方をさらに工夫していきます。
	24	生活・学習・遊び・社会性の視点を取り入れ、活動が偏らないよう支援できていますか。	○		生活・学習・遊び・社会性の視点を大切にしながら、リハビリも取り入れ、その子に合った支援内容が偏らないよう工夫しています。	今後も、体調やその日の様子に合わせてながら、生活・学習・遊び・社会性の視点をその子に合った形で取り入れられるよう工夫していきます。
	25	こどもが選べる場面をつくり、自己決定を支える工夫ができていますか。	○		お子さまが自分で選べる場面を大切にしながら、一人ひとりの気持ちや考えを尊重し、自己決定につながるよう工夫しています。	選び方や伝え方を工夫しながら、一人ひとりに合った自己決定の場面をさらに広がっていきます。
関係機関や保護者との連携	26	担当者会議に、こどもの状況を説明できる職員が参加し、情報を共有できていますか。	○		担当者会議には、お子さまの状況や日頃の様子を把握している職員が参加し、関係機関と必要な情報を共有できるよう努めています。	会議で共有した内容がより分かりやすく職員間にも伝わり、日々の支援にしっかりと活かせるよう、共有方法や引き継ぎの工夫を進めています。
	27	必要に応じて関係機関と連携し、支援に活かしていますか。	○		相談支援事業所をはじめ、病院や学校、居宅サービスなどの関係機関と連携し、お子さまの状況や支援の方向性を共有しながら支援に活かしています。	今後も関係機関との連携を丁寧に行いながら、共有した内容を日々の支援により活かせるよう努めていきます。
	28	学校との情報共有や連絡調整（送迎時・トラブル時含む）が、職員間で共通理解のもと行われていますか。	○		学校との情報共有や連絡調整については、職員間の連絡ツールやミーティングなどを通して共有し、共通理解のもとで対応できるよう努めています。	今後も、必要な情報をより分かりやすく共有できるよう、連絡方法や確認の仕方を工夫しながら、職員間の共通理解を深めています。
	29	就学前の関係先からの情報を必要に応じて共有し、支援に活かしていますか。	○		就学前のお子さまが利用される際は、保育園や幼稚園などから情報を共有いただき、職員間で確認しながら支援に活かしています。	現在は就学前のお子さまの利用はありませんが、今後受け入れがある際には、必要な情報を丁寧に共有し、支援に活かしていきます。
	30	移行が必要な場合、支援内容や配慮点を次の支援先へ適切に引き継いでいますか。	○		中学校や高校への進学時には、担当者会議などの場を通して、関係機関と支援内容や配慮点を共有できるようにしています。	今後は、就労や生活介護などへの移行も見据え、必要な支援内容や配慮点を丁寧に引き継げるよう努めていきます。
	31	支援センター等からの助言や研修を受け、支援に活かしていますか。	○		外部研修を取り入れるとともに、助言を受けながら、日々の支援に活かせるよう努めています。	学んだ内容をより具体的に支援へつなげられるよう、共有や振り返りを工夫していきます。
	32	地域の中での関わりや体験の機会を、無理のない形で支援に取り入れられていますか。	○		近隣の散歩や買い物など、地域の中での小さな関わりや体験の機会を、お子さまの状況に合わせて無理のない形で取り入れられるよう努めています。	現在は近隣の散歩や買い物を中心となっているため、今後はお子さま一人ひとりの状況に合わせてながら、地域の中での関わりや体験の機会を無理のない形で取り入れられるよう工夫していきます。
	33	地域の支援資源の情報を得て、必要に応じて活用や参加につながられていますか。	○		お子さまの状態やご家庭の状況に応じて、地域の支援資源に関する情報を把握し、相談支援事業所や医療機関、学校、関係機関と連携しながら、必要な支援につなげられるよう努めています。	今後も、お子さま一人ひとりの状況に合わせて活用できる地域資源の情報を把握し、ご家庭や関係機関と共有しながら、必要な支援につなげていけるよう努めていきます。
	34	日頃から保護者とやり取りし、こどもの様子や支援の考え方を共有できていますか。	○		送迎時やLINEなどを通して、保護者の皆さまと日頃からやり取りを行い、お子さまの様子や支援の考え方を共有できるよう努めています。	今後も、保護者の皆さまと丁寧にやり取りを重ねながら、お子さまの様子や支援の考え方をより分かりやすく共有できるよう努めていきます。
	35	ご家庭の状況に応じて、必要な情報提供や学びの機会の案内ができていますか。	○		ご家庭からご相談やお悩みがあった際には、必要な情報をお伝えできるよう努めています。	ご家庭への学びの機会に関する情報提供については、まだ十分にお伝えできていないため、今後は必要に応じてご案内できるよう努めていきます。
保護者への説明等	36	契約時や変更時に、運営内容や支援内容、利用者負担等を分かりやすく説明できていますか。	○		契約時や変更時には、運営内容や支援内容、利用者負担等について、書面を用いてお伝えしています。	必要な内容がより分かりやすく伝わるよう、今後も書面の内容やお伝えの仕方を工夫していきます。
	37	本人やご家族の意向を確認し、支援に反映できていますか。	○		ご家族の意向を大切にしながら、お子さまが安心して楽しく過ごせるよう支援につなげています。	本人の思いや希望についても、より具体的に把握し、支援に反映できるよう、今後も関わりの中で丁寧に確認を重ねていきます。
	38	個別支援計画について説明し同意を得たうえで、適切に管理・共有できていますか。	○		個別支援計画についてご説明し、ご同意をいただいたうえで、適切に管理し、職員間でも共有できるよう努めています。	計画の内容がより分かりやすく共有され、日々の支援にしっかりとつながるよう、管理や共有の方法を今後も工夫していきます。
	39	保護者からの相談に丁寧に対応し、必要に応じて助言や関係機関につながられていますか。	○		保護者の皆さまからご相談を受けた際には、お気持ちや状況を確認しながら対応し、必要に応じて相談支援事業所等と連携できるよう努めています。	ご相談内容やご家庭の状況に応じて、必要な支援や関係機関との連携につながるよう、今後も共有や対応の仕方を工夫していきます。
	40	必要に応じて、保護者やきょうだいが参加できる交流の機会等を検討できていますか。	○		年に1回の保護者会や秋祭りなど、ご家族で参加できる行事を通して、交流の機会を設けています。	ご家族で参加できる機会は設けていますが、きょうだい同士の交流につながるような取組については、現時点では十分に実施できていないため、今後の課題として検討していきます。
41	苦情対応の窓口や手順が周知され、相談があった際に適切に対応できていますか。	○		苦情対応の窓口や手順については、書面でお知らせしています。また、ご相談があった際には、内容を確認しながら対応するよう努めています。	苦情対応の窓口や流れがより分かりやすく伝わるよう、今後も周知の方法やお伝えの仕方を工夫していきます。	

寺	42	活動内容や行事予定、連絡体制等を、必要なタイミングで分かりやすく発信できていますか。	○		毎月のお便りやLINE等の連絡手段を通して、活動内容や行事予定、連絡体制等を必要なタイミングでお伝えできるよう努めています。	ご家庭にとって必要な情報がより分かりやすく伝わるよう、発信のタイミングや内容、連絡方法を今後も工夫していきます。
	43	子ども・保護者の個人情報を、ルールに沿って適切に取り扱えていますか。	○		個人情報を含む書類は鍵付き書庫で保管し、個人情報の取扱いを大切にする園の方針を職員間で共有しながら、適切に管理できるよう努めています。	個人情報の取扱いについて、職員間での確認や意識づけを継続しながら、今後も安心してご利用いただけるよう管理の徹底に努めていきます。
	44	伝わりやすい方法を工夫し、意思疎通や情報共有の配慮ができていますか。	○		伝わりやすい方法を意識しながら、意思疎通や情報共有が行えるよう努めています。	より分かりやすい伝え方となるよう、今後も方法や伝え方を工夫していきます。
	45	地域とのつながりを意識し、交流や情報提供の機会を持っていますか。	○		近隣への散歩や買い物などを通して、地域とのつながりを持てるよう努めています。	交流や情報提供の機会は十分に持っていないため、今後は状況に応じて無理のない形で地域との関わりを広げていけるよう検討していきます。
非常時等の対応	46	事故・緊急時・防犯・感染症等のマニュアルを整備し、周知と訓練を行えていますか。	○		事故・緊急時・防犯・感染症等に関するマニュアルを整備するとともに、委員会での確認やマニュアル以外の関連書類も活用しながら、職員間での共有や訓練につなげられるよう努めています。	今後は、既存のマニュアルや関連書類の内容を改めて整理し、より実際の対応に活かせるよう見直しや整備を進めていきます。
	47	BCP（業務継続計画）を整備し、災害を想定した訓練を定期的に実施できていますか。	○		BCP（業務継続計画）をもとに、委員会を中心として内容の確認や見直しを行い、災害を想定した訓練につなげられるよう努めています。	委員会で確認した内容が実際の災害時にも活かされるよう、今後も職員間での共有を深めながら、訓練の内容や進め方を工夫していきます。
	48	服薬や発作等の注意点を事前に確認し、職員間で共有できていますか。	○		服薬や発作等の注意点については、事前に必要な情報を確認し、職員間で共有できるよう努めています。	必要な情報をより確実に共有できるよう、確認や伝達の方法を今後も工夫していきます。
	49	食物アレルギーについて、医師の指示書等に基づき適切に対応できていますか。	○		食物アレルギーについては、必要な配慮や対応について職員間で共有できるよう努めています。	お子さまの状況に応じた対応がより確実に行えるよう、今後も確認内容や共有の方法を見直しながら、安全な支援につなげていきます。
	50	安全計画に基づき、研修・訓練・日々の確認を行いながら安全な支援につなげていますか。	○		非常時の安全計画に基づき、委員会を中心として研修や訓練、日々の確認を行いながら、安全な支援につなげられるよう努めています。	非常時の安全計画に基づく対応が日々の支援の中でもより活かされるよう、今後も職員間での共有を深めながら、確認や訓練を重ねていきます。
	51	安全に関する取組を、保護者に分かりやすく伝え、連携を図れていますか。	○		安全計画については、書面などを通して保護者の皆さまにお伝えし、必要に応じてやり取りを行っています。	安全に関する情報共有は行っていますが、引き渡し訓練など保護者の皆さまと連携した具体的な取組については、今後の課題として検討していきます。
	52	ヒヤリハットを共有し、再発防止に向けた対策を検討・実践できていますか。	○		ヒヤリハットがあった際には、当日または翌日に職員間で共有し、再発防止に努めています。	共有した内容がその後の支援や環境調整により活かされるよう、今後も振り返りや確認を重ねながら、再発防止につなげていきます。
	53	虐待防止の研修や振り返りを行い、日々の関わりに活かしていますか。	○		虐待防止委員会を設置し、チェックリストの確認や研修を行いながら、日々の関わりに活かせるよう努めています。	研修やチェックリストで確認した内容が日々の支援の中でより具体的に活かされるよう、今後も共有や振り返りを重ねていきます。
54	身体拘束が必要となる場合の考え方や手順を整理・共有し、説明・同意・計画反映ができていますか。	○		身体拘束が必要となる場合の考え方や手順を共有し、説明・同意・計画反映につなげられるよう努めています。	身体拘束が必要となる場合には、より慎重に検討し、説明・同意・計画反映が適切に行われるよう、今後も確認や共有の方法を見直しながら対応していきます。	